

さくらんぼ

バラ科

参考文献

一般社団法人果種協・国立研究開発法人農研機構・国立研究開発法人JIRCAS(監修)(2017),
図説果物の大図鑑,株式会社マイナビ出版.講談社(2004),四季の果物.間芋谷徹(2016),
くだもの魅力,日本園芸農業協同組合連合会. 他

○多摩青果の主な入荷情報

	色の基準 少 多											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
産地												
北海道												
秋田												
山形												
山梨												
長野												
アメリカ												
ニュー・ラント*												

○産地情報

秋田：露地は6月下旬～7月

他産地の入荷が少なくなってくる頃に入荷がスタート。

「山形が日本最大のさくらんぼ王国なら、日本最高のさくらんぼ産地を目指そう」という目標を掲げ、品質の良いさくらんぼ作りに取り組んでいる。

山形：ハウスは3月下旬～5月、露地は6～7月

生産量第1位。いち早く入荷が始まり、「紅さやか」をはじめ「佐藤錦」「紅秀峰」など多くの品種が入荷。

また、「佐藤錦」は東根市で誕生し、全国に広まった。

山梨：ハウスは4月下旬～5月、露地は5月下旬～6月

「高砂」が主力の産地。さくらんぼは比較的寒冷地向きのため、日本のさくらんぼ産地では南限といわれる。

○日本品種のうつりかわり

明治

1868

〈

1912

大正

1912

〈

1926

昭和

1926

〈

1989

平成

1989

〈

－明治5（1872）年 『高砂』

アメリカ生まれの品種で、当時の名前は「ロックポートビカロー」。やわらかく、甘味が強いのが人気となり、現在でも収穫量は3位。

－大正1（1912）年 『佐藤錦（山形）』

佐藤栄助によって育成。十数年かけて日持ちや果実の傷つきにくい実生を選抜した後、昭和3（1928）年に命名。現在収穫量トップの日本代表品種となる。

－昭和53（1978）年 『南陽（山形）』

山形で交雑し品種登録される。北海道が栽培に適しており、北海道で生産量が伸びている。

－平成3（1991）年 『紅秀峰』

山形県立園芸試験場で交雑し、品種登録される。日持ちが良いのが特徴。「佐藤錦」に次ぐ人気品種に成長。

－平成3（1991）年 『紅さやか』

山形県立園芸試験場で交雑し、品種登録される。酸味があるさっぱりとした味わいの新しい品種。

さくらんぼ

バラ科

○さくらんぼの選び方と保存方法

選び方	軸が青々とし 実の色が鮮やかでハリ・ツヤがあるもの
保存	生 野菜室で保存。 湿気を避け、密封できる容器に入れると なお良い。
	冷凍 水洗いして水気をふき取り フリーザーバッグに入れて約1ヶ月保存可能

○日本に流通しているのは「甘果桜桃」

さくらんぼには3つの種類がある。

甘みの強い「甘果桜桃（スイートチェリー）」、酸味の強い「酸果桜桃（サワーチェリー）」「中国桜桃（からみざくら）」。
日本のさくらんぼのほとんどは「甘果桜桃」で、明治4年にアメリカから導入された。「甘果桜桃」は同じ品種の花粉では受粉しない性質をもっているため、2品種以上掛け合わせて生産される。

○桜桃・さくらんぼ・チェリーの違いは？

桜桃とさくらんぼの違いはないが、木に成っているものを「桜桃」
実を「さくらんぼ」という場合があり、植物学上では桜桃。
一般的に桜桃とさくらんぼは国産、チェリーはアメリカンチェリーを指すことが多い。

紅さやか（早生種）

「佐藤錦」×「セネカ」
濃い紅色をした大玉の品種。
果肉は歯ごたえがよく、
甘味と酸味のバランスが
良い。熟すにつれて甘み
がより濃く感じら
れる。



佐藤錦（中生種）

「ナポレオン」×「黄玉」
日本を代表する品種であり
果肉はやわらかめ。
糖度は約16～20度で、
酸味はやや少なく甘味と
酸味のバランスが
良い。



紅秀峰（晩生種）

「佐藤錦」×「天香錦」
果肉は黄白色でかため
糖度は約20度と高めで、
酸味が少ないとても甘い
品種。近年栽培面積が増え
て生産量も多くなって
きている。



アメリカンチェリー

「ビング」や「レーニア」
などが代表品種。
ビングは赤肉種で甘酸とも
に多く、輸送性がある。
レーニアは白肉種で、
果実は大きく品質も
良好。

